

戦略的基盤技術高度化支援事業

18年度予算案	17年度予算額
92.0億円	新規

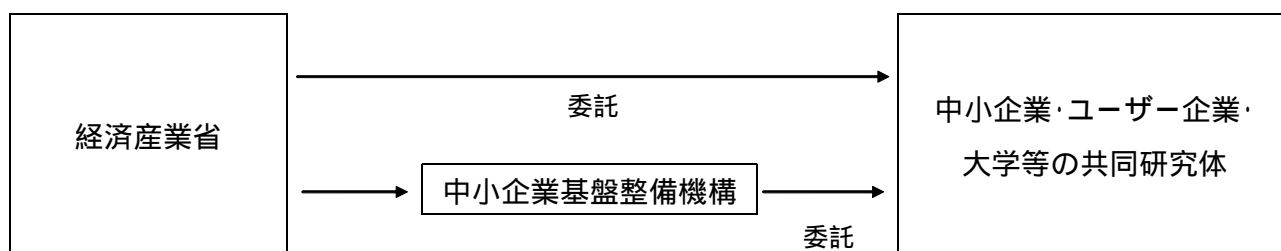
1. 事業の目的

我が国経済を牽引していく産業分野（重要産業分野）の競争力を支える重要基盤技術（鋳造、鍛造、切削、めっき等）の高度化等に向けて、中小企業が行う革新的かつハイリスクな研究開発や、生産プロセスイノベーション等を実現する研究開発を支援する。

2. 事業内容

- (1) 川下ユーザーサイドから求められており、かつ、達成が見込まれる技術の方向性・レベル（技術精度のみならず効率性や環境負荷を軽減する製法等まで含めた技術開発の方向性）に沿った、革新的かつハイリスクな研究開発等を、基盤技術を担う川上中小企業とそのユーザー企業、大学等からなる共同研究体において実施する。
- (2) なお、重要基盤技術に関する現状と今後の発展の方向性・レベル等に係る戦略を技術分野別指針として取りまとめる予定であり、本研究開発の実施に当たっては、当該戦略の方向性に合致したプロジェクトを採択することを想定している。

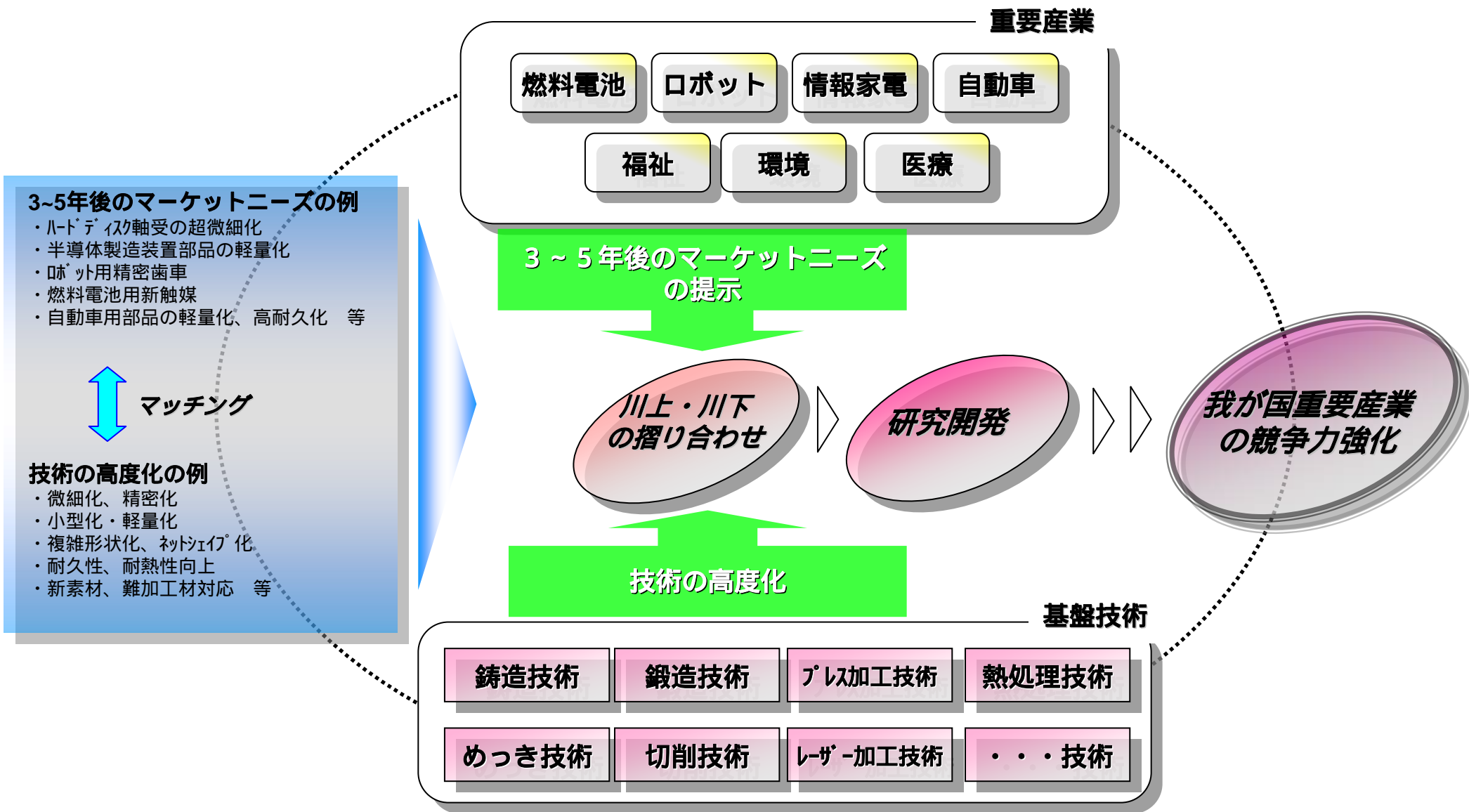
3. 事業のスキーム等



- (1) 予算要求額：92.0億円
 - 一般枠（経済産業省執行）
52.0億円
 - 重要産業横断枠（中小企業基盤整備機構執行）
40.0億円
- (2) 事業期間
3年以内

戦略的基盤技術高度化支援事業

燃料電池、ロボット、情報家電、自動車等、我が国経済を牽引していく重要産業分野の競争力強化に必要な基盤技術（鋳造、鍛造、プレス加工、熱処理、めっき等）の高度化に向けた研究開発を戦略的・重点的に支援する。



戦略的基盤技術高度化支援事業 実施スキーム

経済産業省、（独）中小企業基盤整備機構

審査委員会
（外部学識経験者等）

審査・決定

プロジェクト公募

提案

（成果報告・支払）
委託研究契約

追跡調査・最終評価
継続審査・事後評価

共同研究体（コンソーシアム）

事業管理法人

再委託

・総括研究代表者
（プロジェクトリーダー）
・副総括研究代表者
（サブリーダー）

構成メンバー
（例：研究実施者）

構成メンバー
（例：研究実施者）

構成メンバー
（例：1-ザ-企業）

構成メンバー
（例：研究機関）